

日本経済新聞

2018年12月11日 (火)

検索欄、記事、株価

トップ 経済・政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際・アジア スポーツ 社会 地域 オピニオン 文化 マネー ライフ

速報 朝刊・夕刊 日経会社情報 人事ウオッチ Myニュース

マクロン氏、デモ受けテレビ演説 最低賃金引き上げへ

ヨーロッパ

2018/12/11 5:33

保存 共有 印刷 共有 ツイート その他

【パリ=白石透冨】フランス全土で続く反政権デモを受け、マクロン大統領は10日、2019年1月から最低賃金を約8%引き上げるなどデモ参加者に大幅に譲歩する施策を発表した。一部の社会保障増税も中止する。デモの収束を最優先したが、財政再建の遅れは避けられない。予定していた他の改革にも影響が出る可能性があり、マクロン政権の根幹が揺るぎかねない事態だ。

マクロン氏は10日午後8時（日本時間11日午前4時）から13分間テレビ演説した。蛍光の黄色いベストを着て参加する反政権運動「黄色いベスト」が生活水準の悪化を訴えていることを意識し、「私は『経済と社会の非常事態』宣言を出したい」と切り出した。



画像の拡大

テレビ演説するマクロン大統領（10日）=AP

デモの要求に応じ、現在月約1184ユーロ（約15万2千円）の最低賃金を19年1月から100ユーロ引き上げるとした。「企業の追加負担は発生しない」と語った。どのような制度になるかは明らかでないが、国費負担となる可能性がある。

また18年1月に実施した社会保障増税は当初から評判が悪かったが、月収2千ユーロ以下の退職者に対しては増税を取りやめる。18年末のボーナスに課税しないことや、19年から残業勤務に原則課税しないことも決めた。一連の譲歩案を11日に議会で提案する考えだ。

マクロン氏は18年、株式を含む保有資産に課税する「富裕税」を投資家を遠ざけるなどとして廃止していた。デモ参加者は金持ち優遇につながると批判していたが、これについては廃止を譲らなかつた。「（改革の）後退は我々を弱体化させる」と主張した。

マクロン政権は5日、燃料税引き上げを2019年は実施しないと明らかにしている。国内総生産（GDP）の0.2%にも相当する税収減になる恐れがあり、19年度に財政赤字をGDP比2.8%内に抑えよとの目標達成が危ぶまれている。

今回の2回目の譲歩に必要な予算額は現段階では不明だが、財政立て直しが難しくなることは間違いない。マクロン改革の最優先課題の1つが財政再建だったが、デモに押し切られ譲歩を余儀なくされた。

マクロン氏は公務員12万人の削減、複雑な年金の一本化なども改革メニューに盛り込んでいる。だが現状では再び国民が怒りを爆発させかねない。なし崩し的に改革が遅れる恐れも出ている。

黄色いベストは11月に入って盛り上がった。当初は燃料費の高騰や燃料税引き上げに反対する運動だったが、次第に社会保障税引き上げ、高止まりする失業率などマクロン政

アクセスランキング

一覧 >

- 1. 携帯4社、5G投資で中国製使わず 政府に同調
2. ゴーン元会長らを起訴・再逮捕 地検、日産も起訴
3. 日産、不記載の役員報酬 今期一括計上へ

おめでとう、2025大阪万博
大阪、日本の輝かしい未来を、共に。
オフィシャルパートナー MELCO

日経からのお知らせ

キャリア採用、通年で募集

会員向け新着情報【日経コンシェルジュ】

日経ヴェリタスビューアーが1月末まで無料！

おすすめ情報

- 世界ビッグクラブは収益もケタ違い BizGate
「のど年齢」チェックで肺炎を予防 Goodday
大人の隠れ家 自分だけの時間と空間 レストラン
創造と変革を導くビジネスリーダーに 社人大学院
平日夜にMBAのエッセンスを学ぶ スキルアップ
バイト学生は確定申告をしないと損も College Cafe
「香港」へ日本から多彩なアプローチ BizGate
あなたのエグゼクティブタイプを診断 転職

[PR]

一覧はこちら

仕事の効率化を実現
やりたいことをワンタッチ！ドキュメントスキャナー「ScanSnap」/PFU

この疲れ、どう乗り切る？
忙しい師走、肝臓や胃腸からの疲れに医薬品の「ヘパリーゼ」/ゼリア新薬工業

エイジレスな見え方とは？
進化系・遠近両用メガネ「タッチフォーカス」が生み出す広くクリアな視界/三井化学

権全体に反対する運動に発展している。

大規模デモは11月17日から12月8日まで4週末連続で実施された。仏テレビBFMによると、これまでに仏全土で4500人以上が拘束された。経済に影響が出ており、フランス銀行は10日、19年10～12月の実質成長率予測を0.4%から0.2%に下方修正した。



美術店との付き合い方

初めて絵を買う・初めて絵を売る。ファーストステップを知りたい人へ/竹内美術店



保存 共有 印刷 共有 ツイート その他

関連記事

仏反政府デモ続く 改革固執のマクロン政権、窮地に

2018/12/10 16:44

類似している記事 (自動検索)

仏反政府デモ続く 改革固執のマクロン政権、窮地に

2018/12/10 16:44

仏デモ、拘束2000人に 次回は15日に呼びかけ

2018/12/10 8:20更新



仏デモ1300人超拘束 4週連続、厳戒態勢も混乱続く

2018/12/9 5:33更新



仏、燃料増税を6カ月延期 マクロン改革停滞も

2018/12/4 23:19更新



PR 良い本に出会いたい。ビジネスに生きる必読の11冊 / ひらめきブックレビュー

関連キーワード

- 人件費 エマニュエル・マクロン デモンストレーション マクロン政権

< 電子版トップ

PR 【NECとMS&ADが語る保険改革】AIと損害保険が可能にするリスクの予測と予防

PR 「企業からのお知らせ」掲載企業をこちらでご確認いただけます

PR OFFICE PASS月間利用上位/新宿は49階からの景観が◎。上質な空間がウリ

PR 自動運転の未来から新型トラックまで徹底取材！ 鍵人訪問記 / ヨシノ自動車

PR パナソニックとびあ、「チケット電子化」で新たな取り組みを開始

PR 【マネーライフ座談会】AI時代の「人に寄り添う」金融サービスとは / 日本IBM

PR クラウドファンディング発のECはギフトに最適！ / 未来ショッピング公式ストア

PR インフルエンザの「正しい予防法」は？ / BizGate

PR 複業ブームの今、考えたい本当の「複業」 | 無料動画 / イノベーション

[PR]トレンドウォッチ

一覧>

アクセスランキング

一覧>

- 1. 携帯4社、5G投資で中国製使わず 政府に同調
2. ゴーン元会長らを起訴・再逮捕 地検、日産も起訴
3. 日産、不記載の役員報酬 今期一括計上へ
4. 革新機構vs.経産省 「信頼壊した」官民ファンド休止へ
5. 日立を悩ませる 「御三家」不正の実態
6. 革新投資機構、社長ら9取締役が辞任へ
7. ココが変だよ日本のカイシャ、外国人 本音座談会
8. 東名あおり事故で懲役23年求刑 検察「常習性は顕著」
9. ソフトバンクIPO、投資家は高配当に注目 通信障害で冷や汗
10. 日銀のETF買いは続くか 新基準への思惑広がる

12/11 1:00 更新

日経BP社

日経トレンディネット 吉田カバンが人気バッグのミニチュア版を作った理由

日経DUAL 中田敦彦 「良い夫」を脱いだら肩の荷が下りた

日経ビジネス

証言 ふるさと納税、旅行券で寄付金150倍の末路

復活の呪文を探せ 凄腕の策士は「あのチェーン店」で復活する

NIKKEI STYLE

マネー研究所 預貯金偏重は「ガラパゴス」 つみたてNISAで脱却を

出世ナビ 転職採用に新潮流 2019年に人気集める人材は？

ヘルスUP 冬の憂鬱、もしや光不足？ 朝に太陽光浴び予防を

グルメクラブ dressing フランス人パティシエの逸品、休日のみ 東京・緑が丘

大人のレストランガイド

今さら聞けない接待のマナー 当日編 上座はどこ？ 誰が注文を取るの？ 接待のノウハウ

厳選内の贅沢な味わい ～匠の目で選び抜いた食材群～ 仕入れが自慢、おすすめの注目店